◆2024年度　聖心女子大学所属研究者の採択課題一覧（新規）

（2024年10月1日現在）

No	研究代表者	研究種目	研究課題名
1	髙嶋　景子	基盤研究(C)	保育の質向上を支える地域における持続可能な研修体制の構築に関する研究
2	杉原　真晃	基盤研究(C)	教養教育での統合的学習をもたらすインクルーシブなサービス・ラーニングの開発

◆2024年度　聖心女子大学所属研究者の採択課題一覧（継続）

（2024年10月1日現在）

No	研究代表者	研究種目	研究課題名
1	澤野　由紀子	基盤研究(B)	ロシア型STREAM教育の構造と周辺諸国への波及に関する研究
2	石黒　千晶	基盤研究(B)	学校・家庭教育環境が子どもの創造性発達に与える影響の横断・縦断研究
3	松本　優美▲	基盤研究(C)	英語学習･教育用コーパス「NHK英語データベース」の分析検証
4	杉原　真晃	基盤研究(C)	サービス･ラーニングを通した教授・学習理論と実質的な教養教育カリキュラムの構築
5	平井　美佳	基盤研究(C)	子育て期の男性における自己と他者の調整
6	杉本　淳子	基盤研究(C)	「わかりやすく通じる英語発音」を目標とした母音指導の実証的研究
7	佐藤　紀子	基盤研究(C)	シモーヌ･ヴェイユにおける労働者教育の変遷
8	中川　僚子	基盤研究(C)	明治のFrankenstein－<怪物>の文化的変形
9	加藤　洋子	基盤研究(C)	保育所を拠点とした家族支援－巡回型ソーシャルワーカーによる在宅支援の可能性－
10	永田　佳之	基盤研究(C)	創造力を育む学習に関する学際的研究：CONNECTEDkindの効果測定を中心に

▲は非常勤講師

◆2024年度　聖心女子大学所属研究者の採択課題一覧（継続）

（2024年10月1日現在）

No	研究代表者	研究種目	研究課題名
11	岸本　健	基盤研究(C)	言語発達の促進を目的とした、幼児の指さし産出を促す効果的介入法の開発
12	向井　隆代	基盤研究(C)	児童養護施設入所児童の愛着と適応－児童愛着面接(CAI)を用いて
13	神前　裕子	基盤研究(C)	高齢者の人間関係と精神的健康の関連―社会的距離を保ちながらいかに幸福を維持するか
14	奥切　恵	基盤研究(C)	英語による多文化共生教育の応用と女性のリーダーシップ教育モデルの新構築
15	今川　恭子	基盤研究(C)	子供の文化的実践参加におけるナラティブ共創課程の研究：音楽性発現の可視化を通して
16	齊藤　萌木	基盤研究(C)	STEAM教育における知識統合過程の分析に基づく学習支援方略の検討
17	岩原　紘伊	若手研究	現代バリの＜市民社会＞と観光開発反対運動に関する民族誌的研究
18	芹口　真結子	若手研究	近世日本における宗派間対立の地域的展開―宗名論争を事例に―
19	前田　一歩	研究活動 スタート支援	近現代日本・都市公園における野宿者支援・管理に関する歴史社会学的研究

◆2023年度　聖心女子大学所属研究者の採択課題一覧（新規）

（2023年10月1日現在）

No.	研究代表者	研究種目	課題名
1	益川　弘如	基盤研究(A)	学習評価を支援するCBTプラットフォーム実装による教師自らの学習モデル変容支援
2	今川　恭子	基盤研究(C)	子供の文化的実践参加におけるナラティヴ共創過程の研究：音楽性発現の可視化を通して
3	奥切　恵	基盤研究(C)	英語による多文化共生教育の応用と女性のリーダーシップ教育モデルの新構築

◆2023年度　聖心女子大学所属研究者の採択課題一覧（継続）

（2023年10月1日現在）

No.	研究代表者名	研究種目	研究課題名
1	澤野　由紀子	基盤研究(B)	ロシア型STREAM教育の構造と周辺諸国への波及に関する研究
2	大槻　奈巳	基盤研究(B)	ジェンダー公正な人事制度の提案―雇用管理区分の見直し実態と課題
3	石黒　千晶	基盤研究(B)	学校・家庭教育環境が子どもの創造性発達に与える影響の横断・縦断研究
4	小柳　智一	基盤研究(C)	副助詞を中心とした日本語文法史の多角的研究
5	謝　黎	基盤研究(C)	複数社会の華人女性にみる「衣装」と「化粧」―女性性と社会性の仕立て方
6	岸本　健	基盤研究(C)	幼児の指さし産出の促進による言葉の遅れの予防効果
7	松本　優美	基盤研究(C)	英語学習・教育用コーパス「NHK英語データベース」の分析検証
8	奥切　恵	基盤研究(C)	世界展開と高大接続のためのインターアクティブ・プレゼンテーション教授法の提案
9	植田　誠治	基盤研究(C)	がん教育を行う際の小児がんの子供に対する配慮についての研究
10	畑　浩一郎	基盤研究(C)	フランス・ロマン主義文学における共属意識に関する総合的研究
11	石井　洋子	基盤研究(C)	ケニア人女性の越境と母国開発をめぐる人類学的研究
12	杉原　真晃	基盤研究(C)	サービス・ラーニングを通した教授・学習理論と実質的な教養教育カリキュラムの構築
13	平井　美佳	基盤研究(C)	子育て期の男性における自己と他者の調整
14	芦田　ルリ	基盤研究(C)	人類学的視野の涵養を目指した外国人患者の事例にもとづくFD・教育手法の開発

◆2023年度　聖心女子大学所属研究者の採択課題一覧（継続）

（2023年10月1日現在）

No.	研究代表者名	研究種目	研究課題名
15	加藤　和哉	基盤研究(C)	近代日本思想史におけるカトリック思想の展開とその影響
16	杉本　淳子	基盤研究(C)	「わかりやすく通じる英語発音」を目標とした母音指導の実証的研究
17	佐藤　紀子	基盤研究(C)	シモーヌ・ヴェイユにおける労働者教育の変遷
18	中川　僚子	基盤研究(C)	明治のFrankenstein ー〈怪物〉の文化的変形
19	加藤　洋子	基盤研究(C)	保育所を拠点とした家族支援－巡回型ソーシャルワーカーによる在宅支援の可能性－
20	永田　佳之	基盤研究(C)	想像力を育む学習に関する学際的研究：CONNECTEDkindの効果測定を中心に
21	岸本　健	基盤研究(C)	言語発達の促進を目的とした，幼児の指さし産出を促す効果的介入法の開発
22	向井　隆代	基盤研究(C)	児童養護施設入所児童の愛着と適応ー児童愛着面接（CAI）を用いて
23	神前　裕子	基盤研究(C)	高齢者の人間関係と精神的健康の関連ー社会的距離を保ちながらいかに幸福を維持するか
24	岩原　紘伊	若手研究	現代バリの＜市民社会＞と観光開発反対運動に関する民族誌的研究
25	石黒　千晶	若手研究	児童の創造的表現を促す鑑賞教育プログラムの開発
26	藤原　勇	若手研究	上司と部下の各信頼と被信頼で構成されるTRUST4がもたらす長期的影響の解明
27	齋藤　久美子	研究活動スタート支援	オスマン朝期アナトリア南東部を中心とした経済活動に関する研究

◆2022年度　聖心女子大学所属研究者の採択課題一覧（新規）

（2022年10月1日現在）

No.	研究代表者	研究種目	課題名
1	佐藤　紀子	基盤研究(C)	シモーヌ・ヴェイユにおける労働者教育の変遷
2	中川　僚子	基盤研究(C)	明治のFrankenstein－<怪物>の文化的変形
3	加藤　洋子	基盤研究(C)	保育所を拠点とした家族支援－巡回型ソーシャルワーカーによる在宅支援の可能性－
4	永田　佳之	基盤研究(C)	創造力を育む学習に関する学際的研究：CONNECTEDkindの効果測定を中心に
5	岸本　健	基盤研究(C)	言語発達の促進を目的とした、幼児の指さし産出を促す効果的介入法の開発
6	向井　隆代	基盤研究(C)	児童養護施設入所児童の愛着と適応－児童愛着面接(CAI)を用いて
7	神前　裕子	基盤研究(C)	高齢者の人間関係と精神的健康の関連―社会的距離を保ちながらいかに幸福を維持するか

◆2022年度　聖心女子大学所属研究者の採択課題一覧（継続）

（2022年10月1日現在）

No.	研究代表者	研究種目	課題名
1	西原　直枝	基盤研究（B）	温熱環境適応が知的生産性に与える影響
2	澤野　由紀子	基盤研究（B）	ロシア型STREAM教育の構造と周辺諸国への波及に関する研究
3	大槻　奈巳	基盤研究（B）	ジェンダー公正な人事制度の提案ー雇用管理区分の見直し実態と課題
4	平部　正樹	基盤研究（C）	通信制高等学校生徒のQOL向上のための総合的支援に向けた調査研究
5	小柳　智一	基盤研究（C）	副助詞を中心とした日本語文法史の多角的研究
6	謝　黎	基盤研究（C）	複数社会の華人女性にみる「衣装」と「化粧」ー女性性と社会性の仕立て方
7	岸本　健	基盤研究（C）	幼児の指さし産出の促進による言葉の遅れの予防効果
8	松本　優美	基盤研究（C）	英語学習・教育用コーパス「NHK英語データベース」の分析検証
9	奥切　恵	基盤研究（C）	世界展開と高大接続のためのインターアクティブ・プレゼンテーション教授法の提案
10	土田　宏成	基盤研究（C）	近現代日本における首都の災害に関する総合的研究
11	植田　誠治	基盤研究（C）	がん教育を行う際の小児がんの子供に対する配慮についての研究
12	畑　浩一郎	基盤研究（C）	フランス・ロマン主義文学における共属意識に関する総合的研究
13	石井　洋子	基盤研究（C）	ケニア人女性の越境と母国開発をめぐる人類学的研究
14	今川　恭子	基盤研究（C）	乳幼児と養育者の音声相互作用における音楽的ナラティヴの発達研究
15	杉原　真晃	基盤研究（C）	サービス・ラーニングを通した教授・学習理論と実質的な教養教育カリキュラムの構築
16	芦田　ルリ	基盤研究（C）	人類学的視野の涵養を目指した外国人患者の事例にもとづくFD・教育手法の開発
17	加藤　和哉	基盤研究（C）	近代日本思想史におけるカトリック思想の展開とその影響
18	杉本　淳子	基盤研究（C）	「わかりやすく通じる英語発音」を目標とした母音指導の実証的研究
19	高橋　雅延	挑戦的研究(萌芽)	記憶方略に及ぼすステレオタイプの影響に関する実験的検討
20	岩原　紘伊	若手研究	現代バリの＜市民社会＞と観光開発反対運動に関する民族誌的研究
21	藤原　勇	若手研究	上司と部下の各信頼と被信頼で構成されるTRUST4がもたらす長期的影響の解明
22	Tuladhar Astha	若手研究	Urban Agriculture- the possibilities of roof top vegetable production in Nepal
23	齋藤　久美子	研究活動スタート支援	オスマン朝期アナトリア南東部を中心とした経済活動に関する研究
24	長崎　健吾	特別研究員奨励費	中世後期京都の都市課税と町共同体